

小塚明朝

TM

本文用から見出し用まで6つのウェイトが OpenType® として完成しました。
伝統的な明朝体を基本としながらも、新しい時代にふさわしい明るい表情が特長です。

The Kozuka Mincho® typeface family is composed of six weights that cover various uses ranging from body text composition to headline composition. This typeface family is now available in OpenType® fonts.

Kozuka Mincho embodies a crisp and original touch, reflecting the modern era while retaining the tradition and spirit of the Mincho style.



アドビオリジナル和文書体
Adobe® Originals

アドビオリジナル和文書体 小塚明朝™

アドビのオリジナル欧文書体は、その優れた品質と書体デザインの独創性によって、グラフィックデザイン、出版、印刷の分野において高く評価され、多くのクリエイターに愛用されてきました。和文でもおなじく高品質で使いやすいオリジナル書体を実現する。このことを目標にして、アドビはオリジナル和文書体のデザインと関連フォント技術の開発を進めてきました。小塚明朝の書体ファミリーはその成果です。

小塚明朝は、本文から見出しまでの幅広い用途に利用できる明朝体ファミリーです。

キャプションなどごく小さな文字サイズで使ったときに効果的なEL、

一般的な本文組版から広告用コピーなどの広範な用途をカバーするL、R、Mの3つのウェイト。

見出しなどにおいて、明快で力強いメッセージを表現するBとH。

小塚明朝のファミリーはこれら6つのウェイトで構成されています。どのウェイトを使った場合でも、

優れた印字・印刷適性が得られるよう、各ウェイトで多用される印字サイズ・用途などの諸条件を考慮して

入念にデザインされています。印刷用の書体にとっては、文字セットと書体ファミリー全体から見た字形の

一貫性・統一感もまた重要な要素です。小塚明朝のデザインでは、システムティックな

デザインのプロセスの確立と、それに必要な開発環境の構築というレベルから取り組むことで、

統一感のあるバランスのとれた和文書体のデザインが可能になりました。

とはいえ、日本の伝統的な書体デザインに関する知識と経験なしに和文書体を完成させることはできません。

小塚明朝は長年にわたって本文用書体の開発に携わってきた小塚昌彦（弊社顧問）が制作指揮を行い、

アドビの日本語タイプグループが完成させた書体です。

和文書体デザインの伝統の基礎の上に、さまざまな独創的な特徴・工夫を備えた明朝体。それが小塚明朝です。

創意あふれる新鮮な書体デザインが
タイポグラフィの未来に大きな可能性を開きます。

Kozuka Mincho® Adobe Originals

Adobe Originals typefaces are widely used by creative professionals in the fields of publishing, graphic design, and typography. In the development of the Kozuka Mincho typeface family, our goal was to create an original typeface design of high-quality and functionality that is consistent with the Adobe Originals program.

Kozuka Mincho is a Mincho style typeface family that can be used for a wide range of purposes. The EL (Extra Light) weight is effective for small type sizes such as captions. The three weights L (Light), R (Regular), and M (Medium) cover a wide scope of uses from general text typesetting to special-purpose materials such as advertisement copy.

Strong and clear expressions are possible with the B (Bold) and H (Heavy) weights. Each weight is carefully designed to achieve excellent typographic quality and printability. Design consistency of glyph shapes according to the standard glyph set is an important element of printing type. We have developed a new systematic typeface design process, and built our own type designing environment so that we can produce Japanese typefaces with consistent and well-balanced glyph shapes.

Even with modern typeface design tools, it is not possible to design a Japanese typeface without expertise in the art of traditional Japanese typeface design and typography. Masahiko Kozuka, an advisor to our design team, has been involved with many text typeface design projects during his 50-year career. He supervised the Kozuka Mincho design project, and led the design team from creation to completion of this typeface. New and creative features of Kozuka Mincho are based on the tradition of Japanese typeface design.

小塚明朝 EL 6/12 pt	<p>タイポグラフィをクリスタルの杯にたとえたのはビアトリス・ウォードでした。原作者の言葉を正確に印刷された文字の配列に移し変えて、読みやすい書籍を作ることがタイポグラフィの役割だとウォードは考えていました。原作の内容と無関係の派手な装飾や読みやすさを損なうような過剰なデザインは、中に入ったワインの色が見えない黄金の杯と同じで邪魔になる。クリスタルの杯のようにタイポグラフィは無色透明でなければならないという考えです。彼女はまだ女性がタイポグラフィを専門とすることの稀だった 20 年代に、名前を偽って専門誌に優れた論文を投稿して高く評価されたこと</p>
小塚明朝 EL 10 Q/20 H	<p>タイポグラフィをクリスタルの杯にたとえたのはビアトリス・ウォードでした。原作者の言葉を正確に印刷された文字の配列に移し変えて、読みやすい書籍を作ることがタイポグラフィの役割だとウォードは考えていました。原作の内容と無関係の派手な装飾や読みやすさを損なうような過剰なデザインは、中に入ったワインの色が見えない黄金の杯と同じで邪魔になる。クリスタルの杯のようにタイポグラフィは無色透明でなければならないという考えです。彼女はまだ女性がタイポグラフィを専門とするこ</p>
小塚明朝 L 11 Q/22 H	<p>タイポグラフィをクリスタルの杯にたとえたのはビアトリス・ウォードでした。原作者の言葉を正確に印刷された文字の配列に移し変えて、読みやすい書籍を作ることがタイポグラフィの役割だとウォードは考えていました。原作の内容と無関係の派手な装飾や読みやすさを損なうような過剰なデザインは、中に入ったワインの色が見えない黄金の杯と同じで邪魔になる。クリスタルの杯のようにタイポグラフィは無色透明でなければならないという考えです。彼女は</p>
小塚明朝 L 8 pt/16 pt	<p>タイポグラフィをクリスタルの杯にたとえたのはビアトリス・ウォードでした。原作者の言葉を正確に印刷された文字の配列に移し変えて、読みやすい書籍を作ることがタイポグラフィの役割だとウォードは考えていました。原作の内容と無関係の派手な装飾や読みやすさを損なうような過剰なデザインは、中に入ったワインの色が見えない黄金の杯と同じで邪魔になる。クリスタルの杯のようにタイポグラフィは無色透明でなければならないという考え</p>
小塚明朝 L 12 Q/24 H	<p>タイポグラフィをクリスタルの杯にたとえたのはビアトリス・ウォードでした。原作者の言葉を正確に印刷された文字の配列に移し変えて、読みやすい書籍を作ることがタイポグラフィの役割だとウォードは考えていました。原作の内容と無関係の派手な装飾や読みやすさを損なうような過剰なデザインは、中に入ったワインの色が見えない黄金の杯と同じで邪魔になる。クリスタルの杯のようにタイポグラフィは無色透明</p>

タイポグラフィをクリスタルの杯にたとえたのはビアトリス・ウオードでした。原作者の言葉を正確に印刷された文字の配列に移し変えて、読みやすい書籍を作ることがタイポグラフィの役割だとウオードは考えていました。原作の内容と無関係の派手な装飾や読みやすさを損なうような過剰なデザインは、中に入ったワインの色が見えない黄金の杯と同じで邪魔になる。クリスタルの杯のようにタイポグラフィは無色透明でなければならぬという考えです。彼女はまた女性がタイポグラフィを専門とすることの稀だった20年代に、名前を偽って専門誌に優れた論文を投稿して高く評価されたことが知られています。タイポグラフィの歴史に深い知識をもつ専門家として、書籍印刷とタイポグラフィの役割と使命について自己の信念を力強く説きました。クリスタルの杯という比喩は彼女の考え方をともうまく表している言葉です。

タイポグラフィをクリスタルの杯にたとえたのはビアトリス・ウオードでした。原作者の言葉を正確に印刷された文字の配列に移し変えて、読みやすい書籍を作ることがタイポグラフィの役割だとウオードは考えていました。原作の内容と無関係の派手な装飾や読みやすさを損なうような過剰なデザインは、中に入ったワインの色が見えない黄金の杯と同じで邪魔になる。クリスタルの杯のようにタイポグラフィは無色透明でなければならぬという考えです。彼女はまた女性がタイポグラフィを専門とすることの稀だった20年代に、名前を偽って専門誌に優れた論文を投稿して高く評価されたことが知られています。タイポグラフィの歴史に深い知識をもつ専門家として、書籍印刷とタイポグラフィの役割と使命について自己の信念を力強く説きました。クリスタルの杯という比喩は彼女の考え方をともうまく表している言葉です。

タイポグラフィをクリスタルの杯にたとえたのはビアトリス・ウオードでした。原作者の言葉を正確に印刷された文字の配列に移し変えて、読みやすい書籍を作ることがタイポグラフィの役割だとウオードは考えていました。原作の内容と無関係の派手な装飾や読みやすさを損なうような過剰なデザインは、中に入ったワインの色が見えない黄金の杯と同じで邪魔になる。クリスタルの杯のようにタイポグラフィは無色透明でなければならぬという考えです。彼女はまた女性がタイポグラフィを専門とすることの稀だった20年代に、名前を偽って専門誌に優れた論文を投稿して高く評価されたことが知られています。タイポグラフィの歴史に深い知識をもつ専門家として、書籍印刷とタイポグラフィの役割と使命について自己の信念を力強く説きました。クリスタルの杯という比喩は彼女の考え方をともうまく表している言葉です。

小塚明朝 R 12 Q/24 H タイポグラフィをクリスタルの杯にたとえたのはビアトリス・ウォードでした。原作者の言葉を正確に印刷された文字の配列に移し変えて、読みやすい書籍を作ることがタイポグラフィの役割だとウォードは考えていました。原作の内容と無関係の派手な装飾や読みやすさを損なうような過剰なデザインは、中に入ったワインの色が見えない黄金の杯と同じで邪魔になる。クリスタルの杯のようにタイポグラフィは無色透明

小塚明朝 L 9/18 pt タイポグラフィをクリスタルの杯にたとえたのはビアトリス・ウォードでした。原作者の言葉を正確に印刷された文字の配列に移し変えて、読みやすい書籍を作ることがタイポグラフィの役割だとウォードは考えていました。原作の内容と無関係の派手な装飾や読みやすさを損なうような過剰なデザインは、中に入ったワインの色が見えない黄金の杯と同じで邪魔になる。クリスタルの杯のようにタイ

小塚明朝 R 9/18 pt タイポグラフィをクリスタルの杯にたとえたのはビアトリス・ウォードでした。原作者の言葉を正確に印刷された文字の配列に移し変えて、読みやすい書籍を作ることがタイポグラフィの役割だとウォードは考えていました。原作の内容と無関係の派手な装飾や読みやすさを損なうような過剰なデザインは、中に入ったワインの色が見えない黄金の杯と同じで邪魔になる。クリスタルの杯のようにタイ

小塚明朝 R 14 Q/24.5 H タイポグラフィをクリスタルの杯にたとえたのはビアトリス・ウォードでした。原作者の言葉を正確に印刷された文字の配列に移し変えて、読みやすい書籍を作ることがタイポグラフィの役割だとウォードは考えていました。原作の内容と無関係の派手な装飾や読みやすさを損なうような過剰なデザインは、中に入ったワインの色が見えない黄金の杯と同じ

タイポグラフィをクリスタルの杯にたとえたのはビアトリス・ウオードでした。原作者の言葉を正確に印刷された文字の配列に移し変えて、読みやすい書籍を作ることがタイポグラフィの役割だとウオードは考えていました。原作の内容と無関係の派手な装飾や読みやすさを損なうような過剰なデザインは、中に入ったワインの色が見えない黄金の杯と同じで邪魔になる。クリスタルの杯のようにタイポグラフィは無色透明でなければならぬという考えです。彼女はまた女性がタイポグラフィを専門とすることの稀だった20年代に、名前を偽って専門誌に優れた論文を投稿して高く評価されたことが知られています。タイポグラフィの歴史に深い知識をもつ専門家として、書籍印刷とタイポグラフィの役割と使

タイポグラフィをクリスタルの杯にたとえたのはビアトリス・ウオードでした。原作者の言葉を正確に印刷された文字の配列に移し変えて、読みやすい書籍を作ることがタイポグラフィの役割だとウオードは考えていました。原作の内容と無関係の派手な装飾や読みやすさを損なうような過剰なデザインは、中に入ったワインの色が見えない黄金の杯と同じで邪魔になる。クリスタルの杯のようにタイポグラフィは無色透明でなければならぬという考えです。彼女はまた女性がタイポグラフィを専門とすることの稀だった20年代に、名前を偽って専門誌に優れた論文を投稿して高く評価されたことが知られています。タイポグラフィの歴史に深い知識をもつ専門家として、書

タイポグラフィをクリスタルの杯にたとえたのはビアトリス・ウオードでした。原作者の言葉を正確に印刷された文字の配列に移し変えて、読みやすい書籍を作ることがタイポグラフィの役割だとウオードは考えていました。原作の内容と無関係の派手な装飾や読みやすさを損なうような過剰なデザインは、中に入ったワインの色が見えない黄金の杯と同じで邪魔になる。クリスタルの杯のようにタイポグラフィは無色透明でなければならぬという考えです。彼女はまた女性がタイポグラフィを専門とすることの稀だった20年代に、名前を偽って専門誌に優れた論文を投稿して高く評価されたことが知られています。タイポグラフィの歴史に深い知識をもつ専門家として、書

タイポグラフィをクリスタルの杯にたとえたのはビアトリス・ウオードでした。原作者の言葉を正確に印刷された文字の配列に移し変えて、読みやすい書籍を作ることがタイポグラフィの役割だとウオードは考えていました。原作の内容と無関係の派手な装飾や読みやすさを損なうような過剰なデザインは、中に入ったワインの色が見えない黄金の杯と同じで邪魔になる。クリスタルの杯のようにタイポグラフィは無色透明でなければならぬという考えです。彼女はまた女性がタイポグラフィを専門とすることの稀だった20年代に、名前を偽って専門誌に優れた論文を投稿して高く評価されたことが知られてい

小塚明朝 L 10/17.5 pt

タイポグラフィをクリスタルの杯にたとえたのはビアトリス・ウォードでした。原作者の言葉を正確に印刷された文字の配列に移し変えて、読みやすい書籍を作ることがタイポグラフィの役割だとウォードは考えていました。原作の内容と無関係の派手な装飾や読みやすさを損なうような過剰なデザインは、中に入ったワインの色が見えない黄金の杯と同じ

小塚明朝 R 10/17.5 pt

タイポグラフィをクリスタルの杯にたとえたのはビアトリス・ウォードでした。原作者の言葉を正確に印刷された文字の配列に移し変えて、読みやすい書籍を作ることがタイポグラフィの役割だとウォードは考えていました。原作の内容と無関係の派手な装飾や読みやすさを損なうような過剰なデザインは、中に入ったワインの色が見えない黄金の杯と同じ

小塚明朝 R 12/21 pt

タイポグラフィをクリスタルの杯にたとえたのはビアトリス・ウォードでした。原作者の言葉を正確に印刷された文字の配列に移し変えて、読みやすい書籍を作ることがタイポグラフィの役割だとウォードは考えていました。原作の内容と無関係の派手な装飾や読みやすさを損なうような過剰なデザ

小塚明朝 M 12/21 pt

タイポグラフィをクリスタルの杯にたとえたのは、ビアトリス・ウォードでした。原作者の言葉を正確に印刷された文字の配列に移し変えて、読みやすい書籍を作ることがタイポグラフィの役割だとウォードは考えていました。原作の内容と無関係の派手な装飾や読みやすさを損なうような過剰なデザ

タイポグラフィをクリスタルの杯にたとえたのはビアトリス・ウオードでした。原作者の言葉を正確に印刷された文字の配列に移し変えて、読みやすい書籍を作ることがタイポグラフィの役割だとウオードは考えていました。原作の内容と無関係の派手な装飾や読みやすさを損なうような過剰なデザインは、中に入ったワインの色が見えない黄金の杯と同じで邪魔になる。クリスタルの杯のようにタイポグラフィは無色透明でなければならぬという考えです。彼女はまた女性がタイポグラフィを専門とすることの稀だった20年代に、名前を偽って専門誌に優れた論文を投稿して高く評価されたことが

タイポグラフィをクリスタルの杯にたとえたのはビアトリス・ウオードでした。原作者の言葉を正確に印刷された文字の配列に移し変えて、読みやすい書籍を作ることがタイポグラフィの役割だとウオードは考えていました。原作の内容と無関係の派手な装飾や読みやすさを損なうような過剰なデザインは、中に入ったワインの色が見えない黄金の杯と同じで邪魔になる。クリスタルの杯のようにタイポグラフィは無色透明でなければならぬという考えです。彼女はまた女性がタイポグラフィを専門とすることの稀だった20年代に、名前を偽って専門誌に優れた論文を投稿して高く評価されたことが

タイポグラフィをクリスタルの杯にたとえたのはビアトリス・ウオードでした。原作者の言葉を正確に印刷された文字の配列に移し変えて、読みやすい書籍を作ることがタイポグラフィの役割だとウオードは考えていました。原作の内容と無関係の派手な装飾や読みやすさを損なうような過剰なデザインは、中に入ったワインの色が見えない黄金の杯と同じで邪魔になる。クリスタルの杯のようにタイポグラフィは無色透明でなければならぬという考えです。彼女はまた女性がタイポグラフィを

タイポグラフィをクリスタルの杯にたとえたのはビアトリス・ウオードでした。原作者の言葉を正確に印刷された文字の配列に移し変えて、読みやすい書籍を作ることがタイポグラフィの役割だとウオードは考えていました。原作の内容と無関係の派手な装飾や読みやすさを損なうような過剰なデザインは、中に入ったワインの色が見えない黄金の

小塚明朝 B 12/21 pt

タイポグラフィをクリスタルの杯にたとえたのはビアトリス・ウォードでした。原作者の言葉を正確に印刷された文字の配列に移し変えて、読みやすい書籍を作ることがタイポグラフィの役割だとウォードは考えていました。原作の内容と

小塚明朝 M 14/24.5 pt

タイポグラフィをクリスタルの杯にたとえたのはビアトリス・ウォードでした。原作者の言葉を正確に印刷された文字の配列に移し変えて、読みやすい書籍を作ることがタイポグラフィの役割だとウォード

タイポグラフィをクリスタルの杯にたとえたのはビアトリス・ウォードでした。原作者の言葉を正確に印刷された文字の配列に移し変えて、読みやすい書籍を作ることがタイポグラフィの役割だとウォードは考えていました。原作の内容と無関係の派手な装飾や読みやすさを

小塚明朝 B 16/24 pt

タイポグラフィをクリスタルの杯にたとえたのはビアトリス・ウォードでした。原作者の言葉を正確に印刷された文字の配列に移し変

小塚明朝 H 24/36 pt

タイポグラフィをクリスタルの杯にたとえたのはビアトリス・ウオードでした。原作者の言葉を正確に印刷された文字の配列に移し変えて、読みやすい書籍を作ることがタイポグラフィの役割だとウオードは考えていました。原作の内容と無関係の派手な装飾や読みやすさを損なうような過剰なデザインは、中に入ったワインの色が見えない黄金の

タイポグラフィをクリスタルの杯にたとえたのはビアトリス・ウオードでした。原作者の言葉を正確に印刷された文字の配列に移し変えて、読みやすい書籍を作ることがタイポグラフィの役割だとウオードは考えていました。原作の内容と無関係の派手な装飾や読みやすさを損なうような過剰なデザイン

タイポグラフィをクリスタルの杯にたとえたのは
ビアトリス・ウオードでした。原作者の言葉を正
確に印刷された文字の配列に移し変えて、読みや

日本の文字を求めて

小塚明朝 EL 36 pt

日本の文字を求めて

小塚明朝 EL 50 pt

日本の文字を求めて

小塚明朝 H 36 pt

日本の文字を求めて

小塚明朝 H 50 pt

小塚明朝 E1 36 pt

日本の文字を求めて

小塚明朝 E1 50 pt

日本の文字を求めて

小塚明朝 H 36 pt

日本の文字を求めて

小塚明朝 H 50 pt

日本の文字を求めて

小塚明朝 EL	新しい時代を予感させる書体
小塚明朝 L	新しい時代を予感させる書体
小塚明朝 R	新しい時代を予感させる書体
小塚明朝 M	新しい時代を予感させる書体
小塚明朝 B	新しい時代を予感させる書体
小塚明朝 H	新しい時代を予感させる書体

アドビの日本語 OpenType® フォントには、Standard と Pro の 2 つの種類があります。この 2 つは、収容文字数とタイポグラフィックな機能の豊富さが異なります。OpenType Standard フォントは Adobe-Japan1-3 文字コレクションに基づく 9,354 文字を含みます。これは、機能的には従来の sfnt-CID フォントの字種に相当します。OpenType Pro フォントは Adobe-Japan1-4 文字コレクション*に基づく 15,444 文字を含んでいます。その拡張された字種と高度な文字組を支援する追加機能によって、Pro フォントは Standard の文字セットを包含するスーパーセットとなっています。

Standard と Pro の OpenType フォントは、メニュー名で容易に区別できます。フォント名の後に Std が付くものは Standard フォントで、Pro が付くものが Pro フォントです。

*<http://partners.adobe.com/asn/developer/pdfs/tn/5078.Adobe-Japan1-4.pdf>

OpenType Japanese fonts are currently available in two flavors: Standard and Pro. These two flavors differ in their character collections, and in the richness of their advanced typographic features. OpenType Japanese Standard fonts are based on the Adobe-Japan1-3 character collection, which enumerates up to 9,354 glyphs. These Standard fonts are equivalent to Adobe's sfnt-CID fonts in terms of glyphs. OpenType Japanese Pro fonts are based on the Adobe-Japan1-4 character collection,* which enumerates up to 15,444 glyphs. Pro fonts are supersets of their Standard equivalents in terms of their glyph collection and advanced typographic features. The sheer number of glyphs in Pro fonts allow additional advanced typographic features to be included.

OpenType Japanese Standard and Pro fonts are easily distinguished through their menu names. The use of 'Std' after a font name in an application font menu indicates a Standard font, and the use of 'Pro' indicates a Pro font.

英文テキストには Adobe Minion Pro 書体を用いました。

和文の組見本は、Adobe InDesign® 日本語版を用いて組版し、特別な字間調整をせず、ベタで組んでいます。

The English text is set in Adobe Minion Pro.

The Japanese specimen text is composed with Adobe InDesign™ Japanese Edition, and set solid without special spacing adjustments.

*<http://partners.adobe.com/asn/developer/pdfs/tn/5078.Adobe-Japan1-4.pdf>

Adobe, Adobe ロゴ, Adobe Originals ロゴ, 小塚明朝, Minion, Myriad および InDesign は Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社) の米国および/またはその他の国における登録商標または商標です。OpenType は Microsoft Corporation の米国および/またはその他の国における登録商標です。

© 2001 Adobe Systems Incorporated and its licensors. All rights reserved.

Adobe, the Adobe logo, the Adobe Originals logo, Kozuka Mincho, Minion, Myriad and InDesign are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries. OpenType is a registered trademark of Microsoft Corporation in the U.S. and/or other countries.



アドビ システムズ 株式会社
〒141-0032 東京都品川区大崎 1-11-2
ゲートシティ大崎イーストタワー
www.adobe.co.jp

Adobe Systems Incorporated
345 Park Avenue
San Jose, California 95110-2704 USA
www.adobe.com